

2014年5月22日
住友化学株式会社

タンザニアにおける新会社設立について

住友化学は、このたび、タンザニア共和国・アルーシャに、農業化学品の市場調査と研究・開発を目的とした子会社「住友化学イーストアフリカ社」を設立いたしました。

アフリカは、人口増加などに伴い、2030年までに農業および農産物市場の規模が1兆ドルを超える潜在力があるとされるほか、食用穀物の栽培に適した未耕作地の面積は全世界の50%を超える4億5000万ヘクタールに上ります。農地や農業化学品市場の拡大が見込まれることから、住友化学は、アフリカでのさらなる事業拡大を図るため、新会社を通じて、水稻、コーンなどの農作物を対象に市場調査、研究・開発を行い、市場性を見極めた上で、農薬などの農業化学品を販売する計画です。さらには家庭用・業務用殺虫剤などの生活環境事業の拡大も目指していく考えです。

住友化学は、農薬事業の強化・拡大をグローバルに進めており、今後も、農作物の生産性向上に貢献するとともに、収益基盤を拡充してまいります。

<新会社の概要>

会 社 名	Sumitomo Chemical East Africa Limited	
所 在 地	タンザニア共和国アルーシャ	
資 本 金	850百万タンザニアシリング	
資本構成	住友化学株式会社	84,999 株
	Sumitomo Chemical Agro Europe S.A.S.	1 株
	(住友化学 100%子会社)	
社 長	梅田 公利	
設立年月	2014年5月	

以上